



センターだより

第20号 令和5年4月10日

イエス!

白岡市教育支援センター



昨年度の成果を自信として令和5年度に臨みます

所長 蔦澤 透

教育支援センターは、不登校児童・生徒の[社会的自立]に資する能力の習得・伸長を目的としています。具体的な目標は高等学校への進学です。令和4年度に年間通して通室した中学3年生は全員が高校へ進学し、[自立・自律]の習得・伸長をさまざまな場面で発揮してくれました。

Sさんは「県立高等学校へ進学」を目標に1年半ばかり登校を続けました。試行錯誤を重ねながら次第に自信をつけ学校生活に臨んでいく様子を保護者が毎日メールで伝えてくれました。受験当日は笑顔で帰宅したそうです。見事合格!。その後、卒業式を滞りなく済ませ最後の学活まで完了させました。校長から[うれしい報告]として逐一連絡があり、学校の温かな指導があって[学校復帰]が叶ったと感じます。学校復帰を目的とはしていませんが、自らチャンスを捉え[学校に戻ろうとする]生徒に対しては積極的に支援したいと思います。本人の主体性に基づく学校復帰は、学校・センター・保護者の共通の願いであるからです。



Nさんからは卒業後も修了式の日まで通室させてほしいと申し出がありました。「数学を完結させたい」とのことです。Nさんは中2からほとんど休まず自分で決めた時間を守り規則正しく通室した生徒です。教科書を全文視写するなど課題を決め集中して学習してきました。申し出はもちろん受け入れました。「3月末まで中学生だから」を理由としましたが「もう少し一緒にいられてうれしい」というのが本音です。センターを[自分の居場所]としてくれている証拠と自画自賛しています。ここで過ごしたことを自信として高校生活を豊かに築くことでしょ。



たくさんの成果を築き上げてくれた生徒の皆さん、ありがとう。
私たち職員も自信をもって、そして楽しく、今年度に臨んでいきます。

よろしくお願ひします

職員紹介



[勤務日] 月 火 水 木 金

		月	火	水	木	金
所長	つたざわ	○	○	○	○	○
学習支援員	あまの	○	○			○
	こいで		○	○		○
	ところ	○		○	○	
	あんどう	○			○	○
	こやけやま		○	○	○	
教育相談員	なかむら			午前		
WISC検査員	いいの	隔週				
福祉相談員 スクールソーシャルワーカー	あらい		隔週	○	○	○

センターの出入口案内

裏側の通用口から入り、階段を2階へ



[出入口]

◎「イエス!」のバックナンバーをホームページに掲載しています。